若

「般女

L

わた部た新

れだのめ型五

まき方、コ月

五日(木) 年も町 国分寿 で た。

若列係染時

ょ

五.

日)

午 招

後 魂祭

兀

時 が

カュ 行

整

防にを

Л] — ______

を回運

で行い 営年前

いま 当員の

堤ん桜

 \bigcirc

場無六

所縁月

: 仏五

国供日

分養へ

大

池

午

後

時

し瀬の たのでは、

会し者予

行い一の

わら

ま八月

し幡二

た宮 宮におり

れ

女今口五

導の霊をこ

を散し

を行った、

平を体と大

和退得で般

を目的とした法で祈念し、五穀豊穣や世し、五穀豊穣や世し、五穀豊穣や世紀を消し去り

伝要です。 と世の中 と世の中 を本語に を表する







祭

招

魂

大般若





ま霊以招 しの降魂 た方に社 々戦に に死お さ祭 慰れり 霊たさ の八れ 行幡て 事町い を民る 行の明

いお幅

状りに今 況、遅年

で刈れは

草の量で、雨の

もの影 例生響

年育で

以が日

上進程 にんが

多で大

 \bigcirc

場夏六

所越月

: の三

八大十

幡祓日

木

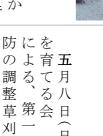
後

宮

い英治

参一染今 列部予年 の防も 方の い々た新 たにめ型 だ限、コき定町口 まし内ナ て会ウ、関イ 式係ル 典者ス

にの感



幡

桜

草

ĮΚ

 \bigcirc

日

日

午

時

場十六

所王月

: 祭四

+

王

堂





今月

の

予

定

掛そ かの り、た 、め 大 、 変 草 で刈 しり た。作 業 t 時 間

が

し運 営 員 0 皆 Z ん お 疲 れ 様



集校六

合区月

場安四

所全日

: 点へ

八検土

小

午

前

九

時

で

 \bigcirc 場消七 所防月 : 訓二 や練日 わ た 町 民 館 時

 \bigcirc 場校七 所区月 : 体二 八育十 南大四 小会日 他 日

本紙面の問い合わせは、 やわた町民館まで、

町内会 三役

